

平成 28 年度 第 5 回 村山医療センター治験審査委員会 会議の記録の概要

開催日時	平成 28 年 9 月 2 日 (金) 15:30~16:00
開催場所	独立行政法人国立病院機構村山医療センター 厚生棟会議室
出席委員名	吉原愛雄、宮下久徳、稲山純子、山元恵子、楠孝司、白鳥豊、石田雄一、村雲真佐哉、谷戸祥之、竹光正和、岡田泰昌、植村修、渡邊千香子
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p>【議事録】 7 月 29 日開催治験審査委員会の議事録について承認された。</p> <p>【審議事項】</p> <p>審議① 継続 課題名：脊髄損傷急性期患者に対し、KP-100IT を脊髄腔内投与したときの安全性および有効性を確認する Phase I / II 試験 依頼者：クリングルファーマ株式会社 開発の相：第 I / II 相試験 被験薬：KP-100IT 審議内容：治験実施計画書（治験期間の延長等）の変更について審議された。 審議結果：承認</p> <p>審議② 継続 課題名：Caliber CFR PEEK ケージを使用した腰椎変性疾患に椎体間固定術を適用する患者への使用成績調査 依頼者：ロバート・リード商会 開発の相：使用成績調査 調査機器：Caliber CFR PEEK ケージ 審議内容：契約書の変更（症例数追加）および調査分担医師の追加に関し、引き続き調査の実施をすることの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>審議③ 継続 課題名：フェントステープ（慢性疼痛）特定使用成績調査 依頼者：久光製薬株式会社 開発の相：特定使用成績調査 被験薬：フェントステープ 審議内容：当院の人事異動に伴う調査責任医師の変更について審議された。 審議結果：承認</p>

<p>議題及び審議結果を含む主な議論の概要</p>	<p>【報告事項】 以下について報告された。</p> <p>報告事項①-1 下記、治験課題に関する 国立病院機構本部 中央治験審査委員会での審議結果について報告された。 課題名：アステラス・アムジェン・バイオフーマ株式会社の依頼による脂質異常症患者を対象とした AMG145（エボロクマブ）の第Ⅲ相試験 依頼者：アステラス・アムジェン・バイオフーマ株式会社 開発の相：第Ⅲ相試験 被験薬：Evolocumab（AMG145）</p> <p>報告事項①-2 下記、治験課題に関する 国立病院機構本部 中央治験審査委員会での審議結果について報告された。 課題名：ファイザー株式会社の依頼による日本人成人の慢性腰痛症患者を対象とした Tanezumab の第3相試験 依頼者：ファイザー株式会社 開発の相：第Ⅲ相試験 被験薬：PF-04383119</p> <p>報告事項② 7月29日開催 治験審査委員会の会議の記録の概要について報告された。</p> <p>報告事項③ 治験進捗状況について報告された。</p> <p>次回の治験審査委員会開催予定日は、2016年10月7日（金）とされた。</p>
---------------------------	---